

I. 北大阪急行線延伸事業の概要

1 はじめに

箕面市は大阪府北西部に位置し、人口は約 13 万 9 千人、東西約 7.1km、南北約 11.7km、面積 47.9km²、大阪都心部から 20km 圏内の距離にある住宅都市です。

市域の北部には、「明治の森箕面国定公園」を含む山間部が広がり、南側の比較的平坦な地域には、コンパクトな市街地が形成され、市街化区域のうち住居系用途地域が約 9 割を占めています。

「北大阪急行線の延伸」は、昭和 43 年に最初の箕面市総合計画にその構想が書き起こされてから、半世紀にもわたり、市民の多くが待ち望んでいました。

この延伸により、大阪の南北軸が強化されるほか、新幹線や名神・新名神高速道路などの主要な国土軸との連携も強化されます。また、箕面市から大阪都心部までは乗換なしでアクセスできるようになります。所要時間は箕面萱野駅から梅田駅まで 25 分。みどり豊かな大阪のベッタタウンに、交通至便という魅力が増しました。また、バスと鉄道の結節点を現在の千里中央駅から新たに箕面萱野駅に移し、バス路線網を再編し、市内移動がより便利な都市が実現しました（図 1.1.1）。

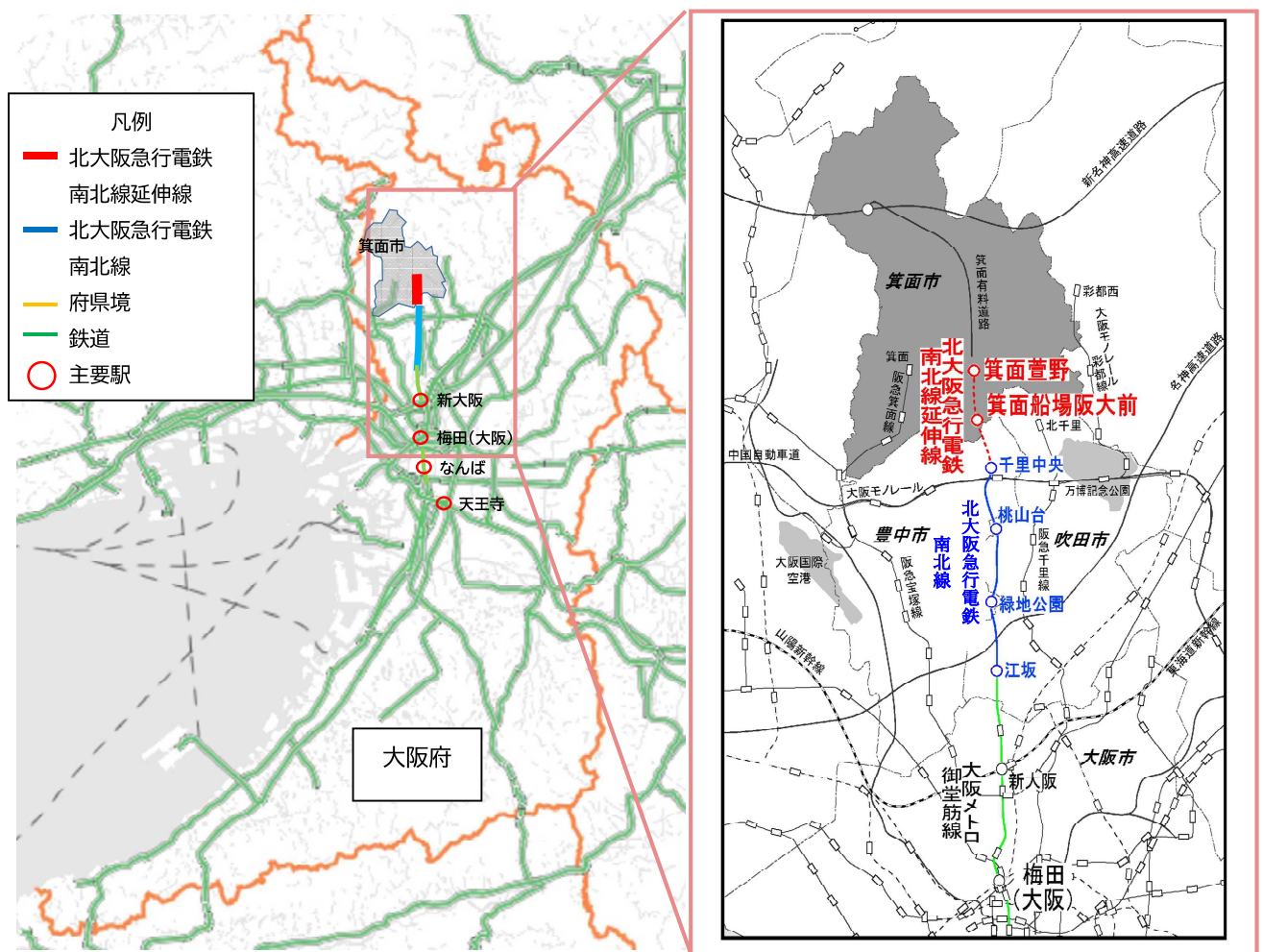


図 1.1.1 延伸事業位置図

※ 北大阪急行線の正式名称は「北大阪急行電鉄南北線」です。ただし、本編では、「延伸区間」について、設計・検討時の表記である、「北大阪急行電鉄南北線延伸線」としています。